

製品仕様



名称	内容	品番	サイズ	価格
プロルートMTA	粉(パウチ入) 0.5g×10	A040500000400	5g	38,500円
	液(コンピュール入) 0.18g×10			
	粉(パウチ入) 0.5g×4	A040500000301	2g	23,800円
	液(コンピュール入) 0.18g×5			

管理医療機器
医療機器認証番号: 218006ZY10238000

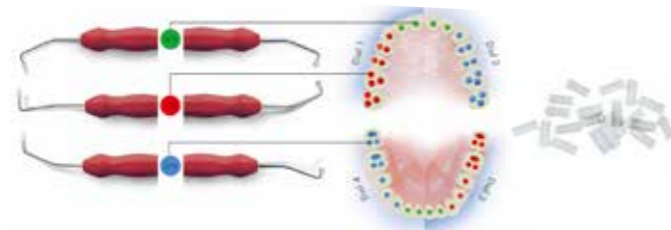
関連製品



MTAエンドキャリア



プロルートMTAチューブエンド



MTAサージカルキャリア

MTAエンドキャリア

名称	内容	品番	サイズ	価格
MTAエンドキャリア	1本入	A040700000000		3,500円
プロルートMTA チューブエンド	50入	A040300000100	8mm	6,500円

歯科用充填器
医療機器届出番号: 13B1X10236Y04280

名称	内容	品番	サイズ	価格
MTAサージカル キャリア	1本入	A040800000000	0/0	3,500円
		A040800100300	1/3	
		A040800200400	2/4	
プロルートMTA チューブサージ	50入	A040300000200	4mm	6,500円

歯科用充填器
医療機器届出番号: 13B1X10236Y04290

表示価格は、2017年1月現在のメーカー希望小売価格で消費税は含まれません。*仕様及び外観の一部を予告なしに変更することがあります。

ご用命は

製造販売元

デンツプライシロナ株式会社

本社/〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル

カスタマーサービス

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

☎ 0120-789-123 FAX: 0120-120-659

<http://www.dentsply-sankin.com>

ProRoot® MTA

プロルート® MTA

The first name in root repair



ベネフィット

- 硬組織の自然治癒、再生能の妨げを起こしにくい高い生体親和性
- 直接覆髄の成功率の可能性を高める高い封鎖性
- 余裕のある操作が可能な長い操作時間



プロルート MTA とは？

水酸化カルシウムに代わる直接覆髄に適したユニークなセメントです。

本製品は、1993年米国ロマリダ大学のDr.Mahmoud Torabinejad (モハド・トラビネジャド教授)らにより開発され、1998年から1999年にかけて、欧米各国で発売が開始されました。

以来、本製品はさまざまな症例に使用され、高い臨床評価を得、

現在多くの先生方にご愛用いただいております。

歯科用覆髄材料として必要な、生体適合性や封鎖性に優れ、水酸化カルシウムに代わる覆髄材として注目されております。

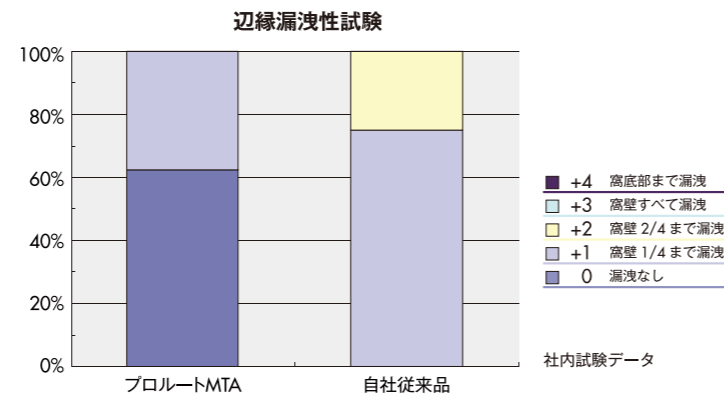
さらに、露髄面での流動性が高く、十分な操作時間を得ることが出来ます。

プロルート MTA の特長

1. 封鎖性(外来刺激の遮断)

プロルートMTAと自社従来品をそれぞれ充填後、フクシン水溶液に浸漬し、サーマルサイクル試験を行い、辺縁漏洩観察を行った。

プロルートMTAを使用した方が漏洩による炎症を引き起こすことなく直接覆髄が成功する可能性が高いと言えます。



2. 生体適合性

海外では、多くの生体適合性に関する高い評価をいただいております。

例) 生活歯髄切断症例でのデンチンブリッジ形成



画像提供: Baylor University

3. 操作時間

練和時間	約1分
操作時間	約4分*
硬化時間	5時間以内

*滅菌精製水で湿らせたガーゼで練和物を覆っておくと、乾燥を防ぎ、より長い操作時間を確保することが可能です。

物理化学的性質

練和時間	約1分
操作時間	約4分
硬化時間	5時間以内
圧縮強度(24時間後)	27.7 MPa
(1週間後)	62.1 MPa
膨張率	-0.04%
溶解試験	0.6 µg/ml 以下
pH	12.7(強アルカリ性)
X線造影性	あり

社内試験データ

使用用途：覆髄材

偶発的に露出した非感染生活歯髄に対し、「プロルートMTA」を用いることにより、外来刺激による障害から保護することを目的とします。

- 1.非感染歯髄で窩洞形成中に誤って露髄させた場合
- 2.偶発露髄の最大幅径が2mm以内
- 3.外傷により露髄した健康歯髄
- 4.歯根未完成歯



MTA エンドキャリアの使用方法



1 プロルートMTAチューブエンド8mmをエンドキャリアの先端部に差込み、図のように、練和したプロルートMTAをチューブ内に押し込みます。



2 目的の歯牙部分にチューブをあて、MTAエンドキャリアを押し込むことにより、プロルートMTAを充填します。



3 充填されたプロルートMTAを形成し、余剰部分を取り除きます。